

2020年6月号

6月15日(月)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 285



春から初夏へ そして夏へ…

短い夏の間に子孫を残すため生き物たちは必死なのでしょう、気温が上がってくると北海道の動植物は活動を加速させます。数日見ないうちに、湿原の景色も驚くほどガラッと変わります。

今年はミツガシワやビジターセンター裏のエゾノコリンゴの花が当たり年でしたが、一気に咲いては「また来年」とばかりに散っていきました。

☆☆☆温根内ビジターセンター周辺の自然情報☆☆☆



～温根内ビジターセンター周辺の自然～



【ハナタネツケバナ】
アブラナ科 花種漬花
ここではこの時期普通に
見られる植物ですが、国内で
はなかなか見られない希少
な種です。今年も順調に花
をつけています。



【ヒメカイウ】
サトイモ科 姫海芋
湿原の一角に群落を作って
咲いています。ミズバショ
ウと同じ仲間ですが、花は
より小ぶりで葉も大きくは
なりません。



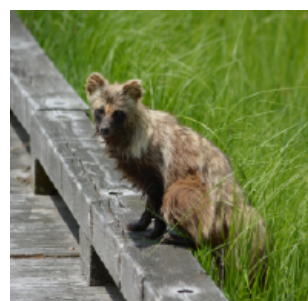
【カキツバタ】
アヤメ科 杜若
6月中旬頃に開花し、見頃
はまさにこれから。新緑の
湿原にこの青紫色がとても
よく映えます。例年、7月
上旬頃まで楽しめます。



【カラフトイソツツジ】
ツツジ科 樺太磯躑躅
この花とワタスゲの実が風
に揺れ、ミズゴケ湿原も華
やかです。「イソ」と名前
についていますが、高山植
物的一种です。



【マムシグサ】
サトイモ科 蝮草
遊歩道沿いに立つ姿は存在
感があります。雄株・雌株
があり、雌株はより長大に
なります。別名コウライテ
ンナンショウ。



【エゾタヌキ】
イヌ科 蝦夷狸
木道にザブンと上がってき
た瞬間の一枚。こちらに気
づくくと、またノソノソと歩
いていきました。姿をはっ
きり見られるのは稀です。

○表紙の写真 上：ミツガシワ 中右：エゾノコリンゴ 中左：センダイムシクイ 下：シコタンキンボウゲ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

温根内は初夏から夏に移ろうとしています。木の葉が茂り始め、なかなか野鳥の姿を捉えるのが難しくなっていますが、相変わらず賑やかな囀りが聞かれ、種によっては十分観察もできます。これからは子育ての時期に入り、巢立ち雛の姿も見られるようになるでしょう。



【キビタキ】 夏鳥
ヒタキ科 黄鵯
鮮やかな黄色の姿で目の前に現れてくれました。美しい囀りとともに、あまり聞くことのない地鳴きも聞こえてきました。



【コサメビタキ】 夏鳥
ヒタキ科 小鮫鵜
樹上でつぶやくような高い声で鳴き、木の葉が茂るとなかなか見つけづらくなります。目の周りの白いアイリングも大きな特徴です。



【ヤブサメ】 夏鳥
ウグイス科 藪雨
草むらから「シシシシシ…！」という虫のような声で鳴いています。滅多に姿を見せませんが、偶然目の前に出てきてくれました。



【コヨシキリ】 夏鳥
ヨシキリ科 小葦切
ヨシやハンノキの枝につかまり、けたたましく鳴いているのがこの鳥。オスの必死さが伝わってくるような囀りです。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（5月15日～6月14日）※和名は五十音順 * 外来種

■アカンカサスゲ■アキタブキ■イグサ■イタヤカエデ■イッポンスゲ■イヌコリヤナギ■ウスイロスゲ■エゾエンゴサク■エゾオオサクラソウ■エゾオオバコ■エゾカラマツ■エゾカンゾウ■エゾニワトコ■エゾネコノメソウ■エゾノクサイチゴ■エゾノコリンゴ■エゾヒメアマナ■エゾヤマザクラ■エナシヒゴクサ■エンコウソウ■オオアマドコロ■オオカサスゲ■オオカワズスゲ■オオツリバナ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■オオヤマフスマ■オニグルミ■カキツバタ■カサスゲ■カブスゲ■カラコギカエデ■カラフトイソツツジ■キクムグラ■キタコブシ■キジムシロ■ギョウジャニンニク■クリイロスゲ■クロミノウグイスカグラ■ケヤマハンノキ■コウボウ■コケイラン■コツマトリソウ■コメツブウマゴヤシ*■コンロンソウ■サギスゲ（花・実）■サワシバ■シコタンキンポウゲ■シロツメクサ*■シロバナエゾノタチツボスミレ■スズメノカタビラ■スズメノヤリ■セイヨウタンポポ*■タガネソウ■タチヤナギ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツメクサ■ツリバナ■ツルスゲ■ナガバツメクサ■ナズナ■ヌマハコベ■ネコノメソウ■ネムロブシダマ■ノハラムラサキ*■バイケイソウ■ハクサンスゲ■ハナタネツケバナ■ハリスゲ■ハルザキヤマガラシ*■ハンノキ■ヒエスゲ■ヒカゲスゲ■ヒメカイウ■ヒメシャクナゲ■ヒメスイバ*■ヒメタガラシ*■ホロムイスケ■ホロムイツツジ■マムシグサ■ミズナラ■ミズバショウ■ミツガシワ■ミツバウツギ■ミツバツチグリ■ミミナグサ■ミヤマザクラ■ミヤマスミレ■ムジナスゲ■ヤチスゲ■ヤチダモ■ヤチヤナギ■ヤナギトラノオ■ヤマグワ■ヤラメスゲ■ユキザサ■レンブクソウ■ワタスゲ（実）

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（5月15日～6月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■マガモ■キジバト■アオバト（5/30 初認）■アオサギ■タンチョウ■クイナ■ツツドリ■カッコウ（5/23 初認）■ハリオアマツバメ（6/7 初認）■オオジシギ■タカブシギ（5/16 温根内初確認）■トビ■オジロワシ■チュウヒ■ノスリ■アリスイ■コゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■モズ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒヨドリ■ウグイス■ヤブサメ■エナガ■オオムシクイ■エゾムシクイ■センダイムシクイ■メジロ■マキノセンニュウ（5/31 初認）■シマセンニュウ（6/2 初認）■エゾセンニュウ（6/3 初認）■コヨシキリ（初認 5/22）■ゴジュウカラ■キバシリ■アカハラ■ノゴマ（5/18 初認）■コルリ（5/24 初認）■ノビタキ■コサメビタキ（5/17 初認）■キビタキ■オオルリ■ハクセキレイ■ビンズイ■カワラヒワ■マヒワ■ベニマシコ■イカル■アオジ■クロジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○『初夏の花を見に行こう』6月7日 参加者：17名（講師：高嶋八千代）

爽やかな初夏の風が吹くこの日、臨時休館からの再開館後初のふれあい行事を行いました。今回は参加者が互いに適度な距離を取りながら、資料にある植物を自ら探して歩く「セルフチェック方式」で行事を進めました。講師の高嶋氏は先行して歩きつつ、ここだけはこの地点では解説を行いました。鶴居軌道沿いでは



サワシバの花が咲いており、雄花と雌花の見た目と役割の違いについて観察しました。湿原内ではミツガシワやハナタネツケバナが見頃を迎えていたほか、特徴のわかりやすいスゲの仲間については講師や職員がヒントを伝えながら解説を加え、熱心な参加者からは詳しい見分け方などについての質問も上がっていました。講師が一方向的に解説するのではない、いつもとは違うスタイルで試行した今回でしたが、参加者からの理解も得られスムーズに進めることができました。



☆☆☆☆ ビジターセンター通常開館しています ☆☆☆☆

緊急事態宣言が解除され、当ビジターセンターは5月27日より通常通りの開館となりました。入館の際はマスクの着用と、人との間隔をお取りになるよう、お願いしております。館内入口には消毒用アルコールを設置しておりますのでご使用ください。また、案内カウンターには透明シートを張らせていただいています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



☆☆☆☆ イベントのご案内（7月）事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆
新型コロナウイルスの感染状況により行事自体が中止になる可能性があります。事前に各施設へご確認ください。

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪夏の花を見に行こう

〔日時〕7月5日（日）10：00～12：00 〔定員〕10名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

釧路湿原は本格的な花の季節。湿原の植物の不思議な生態を覗いてみましょう。

♪ホタルの週末

〔日時〕7月24日（金）・25日（土）・26日（日）19：30～21：00

〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター 〔定員〕各日20名（小学生は保護者同伴）

釧路湿原に棲むヘイケボタル。その不思議な生態と観察方法を学んでから夜の湿原へと出かけます。※「ホタルの週末」は例年と違い、事前申し込みが必要です。受付は7/1から開始します。



○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪縄文土器作り講座

〔日時〕7月4日（土）10：00～14：00 〔定員〕10名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕350円

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～熱中症にご注意を！～

釧路地方も暑い日が続いています。マスクを着用したまま散策されると、熱がこもり、熱中症の危険性が高まることがあります。屋外では人との間隔を



十分に取った上で、適宜マスクを外して散策をお楽しみ下さい。

月刊 温根内通信 No. 285

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～17：00（11月～3月は16：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料